

ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2005年8月9日

2005年8月7日現在：

8月7日に終わる1週間のネブラスカ州の気温は、地区によりばらつきがあった。NW地区(Panhandle)では平均気温は平年を1~3度F下回ったが、NE地区、SW地区等では平均気温は平年を2~4度F上回った。最高気温はPanhandleでは93~97度F,その他地区では94~102度Fとなった。降雨は部分的にあった。Panhandleの南部では0.43~2.34インチ、NE地区では0.25~1.59インチ、州中央部では0.67~1.47インチの降水量を記録した。Topsoilは多少前週より落ちたが、Subsoilの土壌水分は改善した。土壌水分は5年平均より良好な状態であった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.5日(前週:5.7日)であった。

冬小麦の収穫は完了した。収穫完了は5年平均並みであり、昨年より多少多い。単位収量は並びに品位は昨年より良いと予測された。

7月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では、単位収量は6月1日付け予想より2.0 bushels/acre減少し41.0 bu/acと成った。6月の完熟期の天候不順がマイナス要因となったと言える。完熟が遅れたが品位的には高容積重が期待できる。生産量予想の詳細は別表の通り。

2005年4月1日~8月7日の降水量：

	NW	NC	NE	CEN	EC	SW	SC	SE
This week	0.62	0.47	0.70	0.47	0.02	0.32	0.04	0.10
Total since 1/4/05	14.03	17.36	16.74	14.08	14.54	11.02	11.71	14.45
Normal since 1/4	10.52	127.73	14.48	13.75	15.10	12.30	13.50	15.55
Total as % of normal	134%	136%	115%	102%	96%	90%	86%	92%

土壌水分：2005年8月7日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Ave.
Topsoil				
Very Short (%)	26	24	15	36
Short (%)	38	33	31	32
Adequate (%)	36	43	51	31
Surplus (%)	0	0	3	1
Subsoil				
Very Short (%)	25	18	30	41
Short (%)	30	40	31	33
Adequate (%)	45	42	39	26
Surplus (%)	0	0	0	0

小麦の生育状況：2005年8月7日現在

	This Week	Last Week	Last year	5-Yr Ave.
Harvested (%)	100	99	99	100

Source: Nebraska Agriculture Statistics Service, USDA

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	Crop	2004	2005	2004	2005		2004
June 1					July 1		
NE	1,650	1,700	37.0	43.0	41.0	61,050	69,700
USA	34,462	34,271	43.5	44.1	44.5	1,499,434	1,525,302

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com